

【記入例】

別記様式第3号

文書番号がなければ削除をお願いします。

番 号
令和〇年〇月〇日

独立行政法人農畜産業振興機構理事長 殿

所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号

取組主体名 〇〇加工用キャベツ出荷組合

役職 代表者氏名 組合長 〇〇 〇〇

機構からの交付決定通知書の「発信日と文書番号」を記載します。

令和7年度国産野菜周年安定供給強化推進事業実績報告書兼精算払請求書

令和7年〇月〇日付け7農畜機第0000号において交付決定の通知のあったこの事業について、持続的生産強化対策事業実施要領（令和4年4月1日付け3農産第3175号、3畜産第1993号農林水産省農産局長、農林水産省畜産局長通知）別紙2のI-Iの第13の1の（1）に基づき、下記のとおり実績を報告します。また、下記7の精算額を交付されたく、併せて請求します。

記

1 事業の目的

国産野菜の輸入からのシェア奪還を見据え、国内産が需要に答えきれていない加工・業務用のキャベツを安定供給

2 事業の内容

別紙の取組状況のとおり。

3 取組期間：令和7年度～令和9年度

契約期間の終了日又は取組の終了日のいずれか遅い日を記載します。ただし、4月以降まで出荷が続く場合は令和8年3月31日とします。

4 1年目の事業終了年月日：令和8年3月31日

5 対象品目

対象品目	キャベツ（11月又は1～5月）
用途	加工・業務用

※対象出荷期間が定まっている品目は、品目名の後に対象出荷期間を記載する。

※用途については、加工・業務用又は生食用のいずれかを記載する。

6 交付決定額 15,000,000 円

7 精算払請求額 15,000,000 円

8 7の積算資料

事業対象面積 10.0 (ha) × 150 万円 (ha) = 交付金額 15,000,000 円

9 振込先

金融機関名等： ○○銀行 △△支店

預貯金種別： 普通預金

口座番号： 0000000

口座名義 (フリガナ)： マルマルカコウヨウキ ャ ベ ツ シュッカクミアイ クミアイチョウ マルマル マルマル
○○加工用キャベツ出荷組合 組合長 ○○ ○○

実需者の押印のある契約履行実績に係る証明書類の作成が困難な場合には、出荷伝票に基づく集計表を添付した出荷実績を申告する書類を作成してください。

10 添付書類

(1) 契約の履行実績が確認できる資料の写し (契約相手との荷受証明書等)

(2) 契約期間が当該年度から翌年度までに及ぶ場合、対象契約の履行が確実であることを証する書類

(3) 別紙の取組状況が確認できる資料の写し (例：作業日誌の写し及び取組写真、購入伝票の写し等)

(4) 環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート (交付申請時に提出したチェックシートの報告時の□欄に✓又は■を記入して添付すること)

(注) 承認された事業実施計画から軽微な変更がある場合、承認された事業実施計画書の写しに変更箇所を加筆修正し添付すること。

必要に応じて軽微な変更の書類を添付してください。

交付申請時に提出したチェックシートの「報告時 (しました)」の欄を記入して提出してください。

令和8年4月以降も出荷が継続する場合に提出が必要です。

※郵送で申請する場合は、欄外に責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。

○○○○組合

責任者：事務局長 ○○ ○○

担当者：係長 ○○ ○○

電話 ○○○-○○○-○○○○

E-mail：○○○○@△△△△

別紙

1 契約に基づく出荷実績

	実績
契約者名 (実需者、中間事業者)	1 ○○食品 (△△商事) 2 ○○フーズ (△△商事) 3 ○○漬物 (△△商事)
出荷期間 (実績) (契約期間)	令和7年11月20日～令和8年4月30日 (令和7年11月1日～令和8年4月30日)
出荷数量又は出荷面積 (t又は ha) (契約数量又は契約面積)	300.5 t (300.5 t)

- (注) 1 契約者名欄には、対象契約の相手方を記載する。
 2 出荷数量又は出荷面積の欄には、契約方法に合わせて出荷数量又は出荷面積のいずれかを記載する。
 3 数量契約の場合、出荷数量は対象契約に基づく出荷数量の実績を記載する。
 4 面積契約の場合、出荷面積は対象契約に基づき出荷したほ場面積の実績を記載する。

①上段は契約履行証明資料等で**実際の出荷期間及び出荷実績を記載** (面積契約の場合は、ha で記載) します。
 ②なお、令和8年3月末時点において、出荷実績が確定しない (=年度をまたいで出荷する) 場合、出荷期間の終了日と出荷数量 (出荷面積) は計画と同じ日、同じ値を記載の上、別途、対象契約の履行が確実であることを証する書類を添付します。
 ※出荷終了後、履行実績について別途報告が必要です。
 (補助実施要領 別記様式第4号「対象契約履行報告書」)

登録されている全てのほ場からの出荷を確認する必要があります。
 確認できない場合は補助金が交付されない場合がありますので、速やかに都道府県法人 (経由しない場合は機構) にご相談ください。

2 生産・流通体系の構築及び出荷期間の拡大のための取組

対策項目	実績		
	取組内容	取組時期 (年月)	事業ほ場面積 (ha)
a 事業ほ場の設定	事業ほ場を特定し、当事業を実施していることが分かる表示標を、ほ場ごとに最低1ヶ所設置した。	令和7年7月～ 令和7年11月	10.0ha
b 実需者等との一定期間の事前契約の締結	出荷を開始する前までに、実需者と書面により、契約年月日を明らかにした契約を締結した。	令和7年9月	10.0ha
c 新規作型の導入	実需者の指定する加工に適した品種(●●●)を導入した。	令和7年7月～ 令和7年11月	10.0ha
d 生産コストの低減	○●機や××を導入し、△△に係る時間の縮減を行うことにより労働コストを低減した。	令和7年8月～ 令和8年1月	10.0ha
e 流通コストの低減	○●を導入し、出荷を□□することにより、流通コストを低減した。	令和7年11月～ 令和8年4月	10.0ha
f トレーサビリティシステム等の活用	実需者からの求めがあった際に、速やかに生産者が特定できるよう○●○●を行った。	令和7年11月～ 令和8年4月	10.0ha
g 出荷量の安定に向けた取組	出荷期間の拡大のため、×××を活用し、□□□□した。	令和7年11月～ 令和8年4月	10.0ha

(注) 1 取組内容欄には、事業実施計画に基づき実施した取組の内容及び使用した資材等

実績の取組内容欄は、計画の取組どおりに実施できた場合、「○●する」→「○●した(できた 等)」と、**語尾を過去形にて記載**してください。
※「努める」は、「努めた」ではなく、「○●した(できた、等)」と記載してください。

記載する。
実績を記
た場合は

「別添: 2 及び 3 の明細 ほ場内容」を集計した実績値を記載します。

3 作柄安定技術の導入の策項目	実績		
	取組内容	取組時期 (年月)	事業ほ場面積 (ha)
a 土層改良・排水対策	・ プラウ耕 ・ 高畝栽培	令和7年8月～ 令和8年1月	10.05
小計	各取組の面積は「別添：2及び3の 明細 ほ場内容」を集計した実績 値を小数第2位まで記載します。		10.05ha
b 病虫害防除・連作障害回避 対策			
小計			
c 地温安定・保水・風害対策	・ 寒冷紗の使用	令和7年7月～ 令和7年12月	10.05
小計			10.05ha
d 土壌改良資材施用	・ pH改良剤の施用 ・ たい肥	令和7年8月～ 令和7年12月 令和7年8月～ 令和8年1月	7.15 2.90
小計	小数第2位まで記載します。		10.05ha
事業ほ場面積 (実面積)			10.0ha

- (注) 1 取組内容欄には、事業実施計画に
を記載する。
- 2 取組時期欄には、当該取組が行われた年月を記載する。
- 3 事業ほ場面積欄には、当該取組が行われた面積を記載する。
- 4 1つの対策項目において、複数の取組を行った場合は、取組内容ごとに記載する。
- 5 事業ほ場面積（実面積）欄は、小数点第2位を切り捨て、ha単位で記載する。

事業実施計画書の「ほ場内容」の様式を再利用する場合、こちらの記載の修正をお願いします。

(別添：2及び3の明細)

ほ場内容

No	事業参加農家名	事業ほ場の所在地(地番)	取組年次	事業ほ場面積(ha)	取組								備考		
					①生産・流通体系の構築及び出荷期間の拡大のための取組内容						②作柄安定技術の導入のための取組内容				
					a	b	c	d	e	f	g	a		b	c
1	構成員a	港町麻布台1丁目1～2	1年目	0.50	表示標の設置	事前契約の締結	加工用品種の導入	〇〇機の導入	〇〇の導入	〇〇〇〇の実施	××××の活用	プラウ耕、高畝栽培	寒冷紗	pH改良剤	
			2年目												
			3年目												
2	構成員b	港町麻布台1丁目3～4	1年目	2.10	表示標の設置	事前契約の締結	加工用品種の導入	〇〇機の導入	〇〇の導入	〇〇〇〇の実施	××××の活用	プラウ耕、高畝栽培	寒冷紗	たい肥	
			2年目												
			3年目												
5	構成員e	千代田村霞ヶ関1丁目3～4	1年目	0.85	表示標の設置	事前契約の締結	加工用品種の導入	〇〇機の導入	〇〇の導入	〇〇〇〇の実施	××××の活用	プラウ耕、高畝栽培	寒冷紗	たい肥	
			2年目												
			3年目												
事業ほ場面積(実面積)				10.0ha											

それぞれのほ場の面積は小数点第3位を四捨五入し小数第2位まで記載し、事業ほ場面積(実面積)欄は小数第2位を切り捨て小数第1位まで記載してください。

取組内容はほ場ごとに記載してください。

(注) 1 事業参加農家名欄には、事業実施計画に依って事業に参加した農家主員をほ場ごとに記載する(同一農家の場合は複数のほ場をまとめて記入することも可)

また、記載欄が不足する場合、様式に記載欄を追加して記載する又は、別紙において一覧表を作成し添付することも可能とする。

- 2 事業ほ場の所在地欄には、番地まで記載する。
- 3 事業ほ場面積欄には、当該取組が行われた面積（小数点第3位を四捨五入し、ha単位で記載する。）を記載する。
- 4 期間中に1つのほ場で対象品目を複数回作付した場合には、ほ場の実面積を記載する。
- 5 事業ほ場面積（実面積）欄には、小数点第2位を切り捨て、ha単位で記載する。
- 6 取組の欄は、事業実施計画に基づき、取組内容を簡潔に記載する。

- ・ 記載欄が足りない場合は適宜追加してください。
- ・ 1ほ場のデータの途中で改ページされることの無いよう、適宜改ページ位置の調整をお願いします。